

第1学年 数学科 年間指導計画

単元・題材	主な学習内容
1章 整数の性質 1節 整数の性質 ① 素数と素因数分解 ② 素因数分解の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・自然数の意味 ・素数の意味 ・素因数，素因数分解の意味 ・自然数を素因数分解すること ・累乗を指数を使って表すこと ・素因数分解を利用した自然数の約数の求め方を考えること ・素因数分解を利用した2つの自然数の最大公約数の求め方を考えること
2章 正の数，負の数 1節 正の数，負の数 ① 符号のついた数 ② 数の大小 2節 加法と減法 ① 加法 ② 減法 ③ 四則の混じった式の計算 4節 正の数，負の数の活用 ① 正の数，負の数の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・正の符号，負の符号の意味 ・符号のついた数の意味 ・反対の性質や反対の方向をもつ数量を，正の符号や負の符号を使って表すこと ・正の数，負の数の意味 ・数直線を使って正の数，負の数を表すこと ・不等号を使って，数の大小関係を表すこと ・絶対値の意味 ・絶対値をもとに数の大小を考えること ・正の数，負の数の加法の意味 ・同符号の2数，異符号の2数の加法 ・加法の交換法則と結合法則を用いて計算すること ・いくつかの数の加法 ・正の数，負の数の減法の意味 ・加法に直して減法を計算すること ・乗法と除法の混じった式の計算 ・四則の意味 ・四則の混じった式の計算 ・分配法則を用いて計算すること ・数の範囲と四則計算の可能性を調べること ・正の数，負の数を活用して，身のまわりの問題を解決すること

<p>3章 文字と式</p> <p>1節 文字を使った式</p> <p>① 文字の使用</p> <p>② 式の表し方</p> <p>③ 数量の表し方</p> <p>④ 式の値</p> <p>⑤ 式の読みとり</p> <p>2節 文字を使った式の計算</p> <p>① 項と係数</p> <p>② 1次式の加法, 減法</p> <p>③ 1次式と数の乗法, 除法</p> <p>3節 文字を使った式の活用</p> <p>① 文字を使った式の活用</p> <p>4節 数量の関係を表す式</p> <p>① 数量の関係を表す式</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文字を使った式の意味 ・ 1種類の文字を使って, 数量を表すこと ・ 2種類の文字を使って, 数量を表すこと ・ 文字を使った式の積の表し方 ・ 文字を使った式の累乗の表し方 ・ 文字を使った式の商の表し方 ・ 文字を使った式の記号\times, \divを使った表し方 ・ 式の表し方の約束にしたがって, いろいろな数量を表すこと ・ 単位をそろえて数量を表すこと ・ 代入することの意味 ・ 式の値の意味 ・ 文字が1種類の式の値の求め方 ・ 文字が2種類の式の値の求め方 ・ 式の読みとり ・ いろいろな整数の文字の表し方 ・ 項, 係数の意味 ・ 1次式の意味 ・ 文字の部分が同じ項どうしのまとめ方 ・ 1次式の加法 ・ 1次式の減法 ・ 1次式と数の乗法 ・ 1次式と数の除法 ・ いろいろな式の計算 ・ 板の枚数の求め方 ・ 等式, 不等式の意味 ・ 左辺, 右辺, 両辺の意味 ・ 等式を使って2つの数量の等しい関係を表すこと ・ 不等式を使って2つの数量の大小関係を表すこと
--	---

<p>4章 方程式 1節 方程式とその解き方 ① 方程式とその解</p> <p>② 等式の性質</p> <p>③ 方程式の解き方</p> <p>④ いろいろな方程式</p> <p>2節 方程式の活用 ① 方程式の活用</p> <p>② 比例式とその活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 未知の数量を文字を使って求める方法 ・ 方程式の意味 ・ 方程式の解の意味 ・ 等式の性質 ・ 方程式を解くことの意味 ・ 等式の性質を使った方程式の解き方 ・ 移項の意味 ・ 移項の考えを使った方程式の解き方 ・ かっこを含む方程式の解き方 ・ 係数に小数や分数がある方程式の解き方 ・ 1次方程式の意味と解き方の手順 ・ 方程式を使って問題を解決する手順 ・ 方程式を使った問題の解決 ・ 問題の答えと方程式の解 ・ 比の値, 比例式の意味 ・ 比例式の性質 ・ 比例式を使った問題の解決
<p>5章 比例と反比例 1節 関数 ① 関数</p> <p>2節 比例 ① 比例の式</p> <p>② 座標</p> <p>③ 比例のグラフ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関数の意味 ・ 変数, 変域の意味 ・ 比例の意味 ・ 比例の式 ・ 比例の定義と比例定数 ・ 比例の式の求め方 ・ 平面上の点の位置の表し方 ・ 座標の意味 ・ 座標の求め方 ・ 座標平面上への点のとり方 ・ 関数 $y=ax$ のグラフ ・ 関数 $y=ax$ の値の変化 ・ 関数 $y=ax$ のグラフのかき方 ・ 比例のグラフからの式の求め方 ・ 比例における表, 式, グラフの関係

<p>3節 反比例</p> <p>① 反比例の式</p> <p>② 反比例のグラフ</p> <p>4節 比例と反比例の活用</p> <p>① 比例と反比例の活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 反比例の意味 ・ 反比例の式 $y = a/x$ ・ 反比例の定義と比例定数 ・ 反比例の式の求め方 <ul style="list-style-type: none"> ・ 関数 $y = a/x$ のグラフ ・ 反比例のグラフの特徴 <ul style="list-style-type: none"> ・ 比例の関係を使った問題の解決 ・ 反比例の関係を使った問題の解決 ・ 事象を単純にして考えた問題の解決
<p>6章 平面図形</p> <p>1節 平面図形の基礎</p> <p>① 点と直線</p> <p>② 円</p> <p>2節 作図</p> <p>① 基本の作図</p> <p>② いろいろな作図</p> <p>3節 図形の移動</p> <p>① 図形の移動</p> <p>4節 円とおうぎ形の計量</p> <p>① 円の周の長さとの面積</p> <p>② おうぎ形の弧の長さとの面積</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 直線, 線分, 半直線 ・ 角 ・ 2点間の距離 ・ 2直線の位置関係 ・ 点と直線との距離 ・ 平行な2直線間の距離 <ul style="list-style-type: none"> ・ 円の弧, 弦, 中心角 ・ 円の接線 <ul style="list-style-type: none"> ・ 垂直二等分線の意味と作図 ・ 角の二等分線の意味と作図 ・ 垂線の作図 <ul style="list-style-type: none"> ・ 垂直二等分線の作図の活用 ・ 角の二等分線の作図の活用 ・ 垂線の作図の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・ 移動の意味 ・ 平行移動の意味と性質 ・ 回転移動の意味と性質 ・ 対称移動の意味と性質 ・ 3つの移動の組み合わせ <ul style="list-style-type: none"> ・ π の意味 ・ 円の周の長さとの面積 <ul style="list-style-type: none"> ・ おうぎ形の中心角と弧の長さの関係 ・ おうぎ形の中心角と面積の関係

<p>7章 空間図形 1節 空間図形の基礎 ① いろいろな立体</p> <p>② 直線と平面</p> <p>2節 立体の見方と調べ方 ① 線や面を動かしてできる立体</p> <p>② 立体の表し方</p> <p>3節 立体の体積と表面積 ① 立体の体積</p> <p>② 立体の表面積</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・角錐の意味と特徴 ・円錐の意味と特徴 ・正多面体の意味と特徴 ・正多面体の面の数，頂点の数，辺の数を調べ，その関係を考えること <ul style="list-style-type: none"> ・平面の決定 ・2直線の位置関係 ・直線と平面の位置関係 ・2平面の位置関係 ・空間での距離 <ul style="list-style-type: none"> ・線を周にそって動かしてできる立体 ・面を垂直に動かしてできる立体 ・面を回転させてできる立体 <ul style="list-style-type: none"> ・見取図 展開図 投影図 <ul style="list-style-type: none"> ・角柱や円柱の体積 ・角錐や円錐の体積 ・球の体積 <ul style="list-style-type: none"> ・角柱や円柱の表面積 ・角錐や円錐の表面積
<p>8章 データの分析 1節 度数の分布 ① 度数の分布</p> <p>② 散らばりと代表値</p> <p>③ 相対度数</p> <p>④ 累積度数</p> <p>⑤ ことがらの起こりやすさ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・球の表面積 <ul style="list-style-type: none"> ・階級の幅の意味 ・階級の幅を変えたヒストグラムをつくり，データの特徴の見え方を調べること ・ヒストグラムを基に度数折れ線にかくこと <ul style="list-style-type: none"> ・範囲 階級値の意味 ・度数分布表で階級値を用いて最頻値を求めること ・代表値，範囲と分布のしかたの関係を調べること <ul style="list-style-type: none"> ・相対度数の意味 ・相対度数を使って，2つのデータの分布の傾向を比較すること ・相対度数の折れ線にかくこと <ul style="list-style-type: none"> ・累積度数，累積相対度数の意味 ・累積相対度数を使って，ある階級未満または以上の度数の全体に対する割合を求めること <ul style="list-style-type: none"> ・確率の意味 ・多数回の実験や観察の結果から確率を求めること